

JA長野厚生連 富士見高原医療福祉センター

高原だより

2026
No.171

9/10

はなの木(中庭)当センターの歴史を見守ってきたシンボルツリーです。

富士見高原病院＊広報誌＊ Contents No.171 ●もくじ

巻頭エッセイ……………2

統括院長 高木 宏明

富士見高原医療福祉センター
創立100周年記念&病院祭……………3

医療トピックス……………4

秋を元気に過ごす「食事」

病院トピックス……………7

新任医師を紹介します

富士見高原病院敷地内薬局建設工事及び
正面玄関前通行規制のお知らせ……………8

工事期間中の病院入口のご案内……………9

「インターバル速歩」で
生活習慣病の改善と、暑さに
負けない身体をつくる……………10

診療所外来案内……………11

病院外来案内……………12



ホームページ



LINE (採用担当)



Instagram

●病院の詳しいご案内は→<http://www.fujimihp.com/>

『諏訪地域の今後の医療はどうなるのか』

今回も富士見高原医療福祉センター100周年にまつわるお話をさせていただきます。

私たちセンターの出発点となる「富士見高原療養所」が開設されたのは100年前の12月15日です。それに先立つ10月10日、病院祭に併せて100周年記念行事を行います。その二つが表題のシンポジウムです。

10月10日(土)の10時45分、ふだん「みんなの健康教室」を開催している病院4階の第1会議室にて1時間、諏訪地域のこれからの医療について語り合います。

病院祭の第1会議室とえば、毎度おなじみの「音楽喫茶」が催される会場でもあります。今回はその音楽喫茶の場所と二部時間をお借りしてのシンポジウムとなります。

「シンポジウムよりいつもの音楽喫茶、楽しみにしてるのに」という方も大勢おられるでしょう。病院祭の企画ですもの。大変申し訳ないと思います。もちろん、シンポジウムは時間がきましたらさっさと終わって音楽の演奏が始まりますので、しばしお待ちただきましたら幸いです。

ただ、もしよろしければ、音楽待ちしながらシンポジウムをついでに聞いてみる、もありですので、そんなプランもぜひお考え下さい。

さてそのシンポジウムですが、登壇いただきますのは

諏訪保健所・所長……小林 良清氏

諏訪中央病院・院長……佐藤 泰吾氏

の2名、そしてそこへわたくし高木も加わりまして、これからの諏訪の地域医療についてそれぞれの考えや展望を述べた上で対談を行います。ふだんあんまりない組み合わせです。高木自身もどんな展開になるのか楽しみにしているところです。

ところで今、何となく時代は転換点を迎えているように見えます。広く世間をみれば、高度経済成長はどこへ行ったか、日本も世界も経済が何となくうまく回っていないように感じます。あちこちで戦争も起きていて、世界が殺伐としているようにも感じます。物価は高

巻頭エッセイ

no.6



統括院長
高木宏明

く、1円安いガソリンスタンドを探して、その1円が帳消しになるくらい走り回る日常。そして今年の夏はまあ大変な猛暑で、そして地震と水害……この夏これらの災害で被災された方々は、残暑厳しい中、懸命に生活を立て直す作業の日々、本当にお辛いことと想像し胸が痛む思い。心からお見舞い申し上げますとともに、1日も早い立ち直りをご祈念いたします。

その一方で足元に目を落とせば、地域においては高齢者の割合が増えながら人口が減り、お店がなくなり、タクシーを探すのに苦労し、ときどきいやな感染症が流行る。病院の多くは経営がむずかしく(富士見も苦労しております)、医師はじめ多くのスタッフが不足がち。

何だか気分が落ち込んできそうなお話になってしまいます。

でもただ今言えるのは、諏訪地域の病院群は、ここで頭寄せ合って「相談しよう、そうしよう」をしないといけないということです。

人口が減れば患者さんは当然減ります。それぞれの病院がそれぞれ自分のことだけ考えて動いていては、地域医療は体をなさなくなってしまうかもしれません。

どの病院がどんな役割を持てばいいのか、病院間はどうな連携をとっていけばいいのか、地域のみなさんにとつての、番いい医療の形はどんなものなのか。

今、諏訪の平にある病院の関係者らは、この先の地域の医療のために、全体がよいものとして将来に引き継がれていくよう手をつないで話し合いを始めています。

その先頭に立つてみなを引っ張ってくださっているのが保健所の小林先生、そして日頃のよい関係の中でいっしょに「地域医療」を語り合っている諏訪中央の佐藤先生、お二人ともこの100周年に駆けつけてくださりテーブルについてくださいます。

さあ、どんなお話になるやら、もしよろしければ会場の喫茶のお茶菓子など楽しみながらお聞きください。お待ちしております。



創立100周年記念イベント 講演会パートⅡ

「風立ちぬ青空の下、作物を育てて健康長寿
～高原の病院に来て思ったこと～」

平成元年から37年間にわたり
内科・神経内科医として地域医療
に務め、現在も診療を続けている
矢澤正信から、この地域で暮らす
皆様の健康と長寿、そして地域医
療への思いを自らの経験を交え
ながらお話いたします。

【講師】 ■名誉院長・内科 矢澤 正信

日時 2026年 9月16日(水)
15:00～16:00

場所 富士見高原病院 4階 第1会議室



創立100周年記念イベント シンポジウム

「諏訪地域の今後の医療はどうなるのか」

【シンポジスト】



諏訪保健所所長
小林 良清氏



諏訪中央病院 院長
佐藤 泰吾氏



統括院長
高木 宏明

日時

2026年 10月10日(土)
10:45～11:45

場所

※病院祭 同日開催
富士見高原病院 4階 第1会議室
※病院祭 音楽喫茶会場

上記ともに
事前のお申込みは不要です



※富士見町健康ポイント対象教室です

【お問い合わせ】

富士見高原病院 62-3030

富士見高原医療福祉センター創立100周年記念



お祭り広場

医療と福祉の
展示体験ブース

バザー

音楽喫茶

キッチンカー

詳細およびタイムスケジュールは、
ホームページ、10月上旬の
新聞折込ちらしでご案内します。



— 地元食材と薬膳のすすめ —

9月に入り、少しずつ秋の気配を感じるようになりました。秋は過ごしやすい季節ですが、朝晩と日中の寒暖差が大きく、体調を崩しやすい時期でもあります。

また、7月・8月の暑さによる疲れが残っていたり、暑さから冷たいものを摂る機会が増え、胃腸に負担がかかっている方も多いのではないのでしょうか。

そこで今回は、夏の疲れを癒やし、季節の変わり目を元気に過ごすための食事について、「地元食材」と「薬膳」の考え方を取り入れてご紹介します。

●栄養科 管理栄養士 小林えりか



薬膳

は「旬の食材を楽しむこと」から

＊ 薬膳というと、特別な食材や難しい料理をイメージするかもしれませんが、しかし、身近なところから取り入れることができます。

薬膳の考え方の一つに、その季節に旬を迎える食材を食べることがあります。旬の食材は栄養が豊富なだけでなく、その季節に起こりやすい体の不調を整える働きがあると考えられています。例えば、夏が旬のきゅうりは、薬膳では体にこもった熱を冷まし、のどの渴きを癒やす食材とされています。

また、薬膳では、「身土不二（しんどふじ）」という考え方があり、暮らしている土地で採れる旬の食材を取り入れることも大切にされています。そこで今回は、富士見町とその周辺で親しまれている食材を中心に、これからの季節におすすめの食材をご紹介します。

その
1

弱った胃腸を
整える



残暑の厳しい
9月初旬は、夏の
暑さや冷たい飲み物・
食べ物によって負担
がかかった胃腸を
整えることが
大切です。

★おすすめ食材！ かぼちゃ・さつまいも・栗



かぼちゃ

薬膳では、かぼちゃは胃腸の働きを整え、疲労回復や食欲不振などに役立つ食材とされています。夏の間に冷たいものを摂り過ぎて胃腸が疲れているときや、暑さで体力が落ちているときにもおすすめです。また、かぼちゃはβカロテン、ビタミンC、ビタミンEなどの栄養素を含む、栄養価の高い緑黄色野菜です。



3

つのポイント！
秋を元気に
過ごす



その

2

肺を潤す
乾燥から体を守る



秋分を迎えるころになると、気温が下がり、過ごしやすくなってきます。一方で、空気が乾燥し始め、肌や口、のどの乾燥を感じることも増えてきます。この時期は、潤いを補う食材を取り入れ、肺、口、のどを乾燥から守ることを意識しましょう。

★おすすめ食材！

れんこん・ぶどう・りんご・柿・くるみ



りんご

薬膳では、りんごは体の潤いを生み出して、のどや肌の乾燥を癒やす食材とされています。また、食物繊維も含まれており、腸内環境を整えるのにも役立ちます。りんごに含まれる食物繊維の一つであるアップルペクチンは、皮の部分にも多く含まれています。アップルペクチンは、腸内の悪玉菌の働きを抑制する力が特に強く、腸内環境の改善に役立ちます。よく洗って、皮ごと楽しむのもおすすめです。



その

3

冬に備えて
「気(エネルギー)」を
蓄える

薬膳でいう「気」とは、体を動かすためのエネルギーのようなものです。10月以降、秋が深まり寒さを感じるようになったら、冬に備え「気」を補う食材を意識して取り入れましょう。富士見町とその周辺は冬の寒さが厳しい地域です。冬を元気に過ごすためにも、秋のうちから毎日の食事で体を整えていきましょう。



★おすすめ食材！

さといも・きのこ類
(しいたけ・しめじなど)
お米・鮭・さんま



しいたけ

「しいたけでエネルギーを蓄えられるの？」と思われるかもしれません。薬膳では、しいたけは胃腸の働きを整え、消化を助けることで「気」を補い免疫力を高める食材とされています。

しいたけには食物繊維の一種であるβ-グルカンが含まれています。また、ビタミンDも含まれており、カルシウムの吸収を助け、骨や歯の健康維持にも役立ちます。



かぼちゃとベーコンのスープ

●材料(2人分)

- ・かぼちゃ……150g
- ・ベーコン……20g
- ・玉ねぎ……1/4個
- ・固形コンソメ……1/2個
- ・水……300ml
- ・塩・こしょう……少々



●作り方

- ① かぼちゃは2cm角、ベーコンは1cm幅に切り、玉ねぎは粗みじん切りにします。
- ② 鍋に①と水を入れて煮ます。
- ③ かぼちゃが柔らかくなったら固形コンソメを加え、塩・こしょうで味を調えて完成です。

さつまいもときのこの炊き込みご飯

●材料(2合分)

- ・米……2合
- ・さつまいも……1/2本
- ・しめじ……1/4パック
- ・しいたけ……2個
- ・しょうゆ……大さじ1
- ・酒……大さじ1
- ・サラダねぎ……適量



●作り方

- ① さつまいもは1cm角に切り、しいたけは薄切り、しめじは手でほぐします。
- ② 炊飯器に米と調味料を入れて通常どおりに水加減し、その上に①の具材をのせて炊きます。
- ③ 炊き上がった器に盛り、小口切りにしたサラダねぎを散らして完成です。

秋の
おすすめ
レシピ

りんごのバター焼き

●材料(2人分)

- ・りんご……1個
- ・バター……20g
- ・砂糖……大さじ1



●作り方

- ① りんごを皮付きのまま、くし形に切ります。
- ② フライパンでバターを溶かし、中火でりんごを焼きます。両面に焼き色がついたら弱火にしてふたをし、10分ほど蒸し焼きにします。
- ③ 砂糖を加え、りんごに絡めながらさらに5分ほど焼きます。砂糖が溶け、りんごがしんなりしたら完成です。

鮭の香味ナッツソース

●材料(2人分)

- ・もやし……1/4袋
- ・玉ねぎ……1/2個
- ・サラダ油……少々
- ・鮭の切り身……2切れ
- ・塩・こしょう……少々
- ・片栗粉……小さじ1
- ・ごま油……小さじ2
- ・生姜……5g
- ・くるみ……20g



＜A＞

酢……大さじ2／しょうゆ……小さじ2
はちみつ……小さじ1／こしょう……少々

●作り方

- ① もやしは水洗いし、玉ねぎは薄切りにします。ともにサラダ油でしんなりするまで炒めます。くるみは粗く碎きます。
- ② 鮭を食べやすい大きさに切り、塩・こしょうで下味をつけ、片栗粉をまぶします。ごま油で両面を焼きます。
- ③ 生姜をみじん切りにし、②で残った油で炒めます。香りが出たらくるみを加えて炒め、＜A＞を加えて煮詰めます。
- ④ 器に①を盛り、その上に鮭をのせ、③のソースをかけて完成です。

秋の食事で、冬に向けて 体を整えましょう



旬の食材には、その季節ならではのおいしさと栄養が詰まっています。特別な食材を用意しなくても、地元で採れる旬の野菜や果物、きのこなどを毎日の食卓に取り入れることから、薬膳の考え方を気軽に実践できます。

夏の疲れを残さず、秋の味覚を楽しみながら、これから迎える冬に向けて元気な体を整えていきましょう。

2026年7月1日着任

●内科 佐藤 太紀 (さとう たいき)



愛知県出身で、浜松医科大学を卒業後、諏訪中央病院で初期研修を修了し、総合診療科の専門研修プログラムに所属しています。7月から12月まで半年間、富士見高原病院で勤務させていただくことになりました。

趣味はアウトドア、旅行、温泉・サウナなどです。こちらに来てから山登りも始めました。茅野から通っておりますが、八ヶ岳はいつ見ても綺麗だなと感じます。茅野と富士見ではまた見え方が違って、それがまた良いなと思いながら日々の通勤を楽しんでいます。

当院では内科の外来・入院診療、救急を主に担当します。微力ながらも地域の皆様の健康に少しでも貢献できるよう精進して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

●整形外科 永井 亮輔 (ながい りょうすけ)

【日本整形外科学会専門医】



このたび7月から富士見高原病院へ赴任しました。4月に専門医を取得し、気持ちも新たに日々の診療に励んでいます。整形外科の中でも、特に外傷の手術が好きで、骨折などで困っている患者様が、できるだけ早く元の生活に戻すお手伝いができることに、やりがいを感じています。

仕事以外では、体を動かすことが好きで、休日も運動をしていることが多いです。当地の気候は運動するにも最高で、こちらに来てからますます体を動かす機会が増えました。仕事の日より休日のほうが疲れている、ということも多々あります。

これからも、患者様一人ひとりの生活や希望に寄り添いながら、その方にとって最適な医療を提供できるよう努めていきたいと思います。まだまだ学ぶことも多いですが、「この先生に相談してよかった」と思っただけの整形外科医を目指して頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

富士見高原病院 敷地内薬局建設工事及び 正面玄関前通行規制のお知らせ



敷地内薬局設置に伴い、下記日程にて工事を行います。工事期間中につきましては工事車両が往来するため、患者さんの安全を確保すべく、**令和8年9月14日（月）**（予定）より正面玄関前の通行規制を行います。ご来院の皆様にはご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。なお、詳細は下記及び別紙をご確認ください。

富士見高原病院 院長 高木宏明

【工事期間】 令和8年9月14日（月）～ 令和9年1月下旬（開始・終了時期ともに予定）

【工事場所】 下図のとおり



※ご注意ください

- ・正面玄関前は、**令和8年9月14日（月）**より車両の進入ができません。
- ・正面玄関前の身体障がい者用駐車場は、**令和8年9月14日（月）**より使用できません。

車いす、歩行器を使用される方は、地域包括支援センター前玄関をご利用ください。
必要に応じてスタッフが介助させていただきます。（場所は別紙をご参照ください。）
その他、工事に関してご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

（Tel 富士見高原病院：0266-62-3030）



工事期間中の病院入口のご案内

令和8年9月14日（月）～令和9年1月下旬（予定）までの正面玄関前工事の実施に伴い、ご来院時の**玄関のご利用及び車両の通行について**下記のとおりご案内いたします。

これまで身障者用駐車場をご利用いただいていた方、車いす・歩行器をご使用中等の理由により、徒歩での来院が困難な方につきましては、地域包括支援センター前玄関（東玄関）にて送迎用車からの乗降が可能ですので、そちらをご利用ください。また、老健あららぎ前は車両の混雑が予想されますので、第3駐車場側道路からの進入をお願いいたします。なお、正面玄関は従来通りご利用いただけます。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



「インターバル速歩」で 生活習慣病の改善と 暑さに負けない 身体をつくる



インターバル 速歩教室

参加者募集の ご案内

筋力と持久力は、20歳代をピークに30歳から徐々に低下していきます。年齢を重ねると、膝が重たくなる、体が疲れやすくなると感じるのは、筋力や持久力が減少するからです。この原因を解決する方法が、「インターバル速歩」です。

さらに、インターバル速歩後に牛乳を飲むことが熱中症対策にもなります。それは、牛乳に含まれるタンパク質が、体内の水を血液中に集める働きを持つアルブミンという物質を作り、その結果として血液量が増えることで、皮膚の血管が拡張しやすくなり、汗をかきやすい体になります。

涼しくなった秋から始めて、年々ひどくなる暑さに備えましょう。

教室のご案内



期間

2026年10月から
2027年9月までの1年間



定員

20名

●インストラクター：リハビリテーション部 理学療法科

理学療法士／古賀

(向かって左)

理学療法士／植松

(向かって右)



僕たちが、
インターバル速歩を
効果的に続けられるように
サポートを
いたします。



●費用：インストラクター指導料【無料】

-地域のみなさまの健康づくりとして実施しているため、インストラクター指導料は無料です。

JTRC分析システム使用料 : 26,400円

速歩専用機器 年間使用料 : 1,000円

合計27,400円(税込み・先払い)

●申し込み・お問い合わせ

お電話にてお申し込み下さい。

・電話 : 0266-62-3030

・担当部署 : リハビリテーション部

・受付時間 : 月～金曜日 8:30～17:00



お電話の際に、「10月からの
インターバル速歩教室の申込」と
お伝え下さい。

富士見高原病院

TEL.0266-62-3030

富士見高原医療福祉センター 外来診療医師担当表

ピンクの枠 予約診療 令和8年(2026)9月1日現在

▼ 中新田診療所 (諏訪郡原村中新田13221-2)

電話 0266-70-1331

診療科目	診療受付時間	月	火	水	木	金	土 (第1・3週)
内科・神経内科・小児科 *物忘れ・頭痛診察…予約制	8:30~12:00	ヤザワ マサノブ 矢澤 正信	丸山 恵子	オオワ マフミ 大和 真史	岩村 文彦	丸山 恵子	丸山 恵子
	14:00~17:00	マルヤマ ケイコ 丸山 恵子	イワムラ アヤヒコ 岩村 文彦	丸山 恵子	丸山 恵子	大和真史(第3週以外) エンドウ セイコ 遠藤 誠子(第3週)	
整形外科	8:30~12:00 予約制						ゴトウ サトシ 後藤 敏(第3週)
泌尿器科	8:30~12:00	ハラダ カツヒロ 原田 勝弘		原田 勝弘			
こころの診察室	予約制				タカヤマ ナオト 高山 直人		

▼ みづうみ診療所 (諏訪市豊田2400-9)

電話 0266-54-2112

診療科目	診療受付時間	月	火	水	木	金	土 (休診)
内科・神経内科	8:30~11:30	イノウエ カズアキ 井上 憲昭			ハナオカ マリ 花岡 真理	井上 憲昭	
外科	8:30~11:30		シロタ ヒロシ 代田 廣志				
整形外科	8:30~11:30			ゴトウ サトシ 後藤 敏			
泌尿器科	8:30~11:30					ハラダ カツヒロ 原田勝弘(第1・3週)	

▼ みすず診療所 (伊那市美篤7793-1)

電話 0265-71-5556

診療科目	診療受付時間	月	火	水	木	金	土 (第1~4週)
内科・神経内科・小児科	8:30~11:30	アサヌマ ナホコ 麻沼 奈穂子	イノウエ カズアキ 井上 憲昭	麻沼 奈穂子	ヨシヒロ コウコ 吉廣 優子	麻沼 奈穂子	ヤザワ マサノブ 矢澤正信(第1・4週)
	14:30~16:30	麻沼 奈穂子		オガワ アキミ 小川 秋貴(第1・2・3・5週)	(休診)		(休診)
整形外科	8:30~11:30		コイケ ツヨシ 小池 毅 14:30-16:30			カワカミ ヒロム 川上 弘 14:30-16:30	イシガキ リオ 石垣範雄(第2週) 石垣範雄・予約制
							ヤスダ ガク 安田 岳(第3週) オカモト マサリ 岡本正則(第1・4週)

▼ 両小野診療所 (上伊那郡辰野町小野1290-20)

電話 0266-46-2017

診療科目	診療受付時間	月	火	水	木	金	土 (第1・3週)
内科	8:30~11:30	イワワキ トシヤ 岩脇 俊也	岩脇 俊也	岩脇 俊也	岩脇 俊也	岩脇 俊也	岩脇 俊也
	14:30~17:00	岩脇 俊也	伊澤 妙子		伊澤 妙子	岩脇 俊也	
整形外科	8:30~11:30	シモカワ カンイチ 下川 寛一					
神経内科	14:30~17:00		イノウエ カズアキ 井上 憲昭(第3週)	ヤザワ マサノブ 矢澤 正信(第4週)			
消化器内科	8:30~11:30						コマツ オサム 小松 修(第3週)
泌尿器科	8:30~11:30		ハラダ カツヒロ 原田 勝弘				

▼ 西箕輪診療所 (伊那市西箕輪6700-2)

電話 0265-73-3351

診療科目	診療受付時間	月	火	水	木	金	土 (第2・4週午前)
内科・神経内科 消化器内科・小児科 *人間ドック…予約制	8:30~11:30	カラサワ タダヒロ 唐澤 忠宏	唐澤 忠宏	唐澤 忠宏	イノウエ カズアキ 井上 憲昭	唐澤 忠宏	唐澤 忠宏(第4週)
			ヨシヒロ コウコ 吉廣 優子			イムラ ジロウ 井村 仁郎(第1・3週)	
	14:30~16:30	カラサワ タダヒロ 唐澤 忠宏	唐澤 忠宏	唐澤 忠宏(第2・4・5週)	唐澤 忠宏(第1・3・5週)	唐澤 忠宏	
				ヤマナカ ヤスシ(第1・2・3・4週) 山中康詩	ヤザワ マサノブ 矢澤正信(第2・4週)		
整形外科	14:30~16:30		カノウ シュウジ 狩野 修治(第2・4週)		コイケ ツヨシ 小池 毅(第1・2・3・4週)		
泌尿器科	8:30~11:30					ハラダ カツヒロ 原田勝弘(第2・4週)	

富士見高原病院 外来診療医師担当表

ピンクの枠

予約診療

令和8年(2026)9月1日現在

診療受付時間／午前8:20～11:00 (診療科により異なります) 予約センター TEL0266-61-0489 平日…8:30～17:00／第1・4土曜日…8:30～12:30

【時間外および救急受診をご希望の方は、症状を問わず、事前にお電話(代表0266-62-3030)ください】

診療科目		疾患名	月	火	水	木	金	土 (第1・4)	
内科	一般内科	総合診療	イトウ キョウコ 伊藤 京子	伊藤 京子	イノウエ カズアキ 井上 憲昭	カラサワ タダヒロ 唐澤 忠宏	井上憲昭 (第2・4午後)	井上憲昭 (第4週)	
			ナカガワ サウコ 中川 佐和子	中川佐和子 (午後)	中川佐和子 (午後)	ツザキ ヨシヒト 都寄 祥人	都寄 祥人	キノタ フミヤ 木野田文也 (第4週)	
			ヤシロ トシツグ 八代 敏嗣	タカハシ サチエイ 高橋 佐智衛		高橋 佐智衛	八代 敏嗣	高橋 佐智衛	
			タカギ ヒロアキ 高木 宏明		高木 宏明	ミズマ サトシ 水間 悟氏		高木 宏明 (第1週)	
			オグチ マサノビ 小口 雅申	イワムラ アヤヒコ 岩村 文彦	岩村 文彦		岩村 文彦		
			ヒグチ ショウ 樋口 翔	サエグサ ノリコ 三枝 紀子	サトウ タイキ 佐藤 太紀	樋口 翔	佐藤 太紀		
			気管支喘息・睡眠時無呼吸症候群など		イシハラ ヒロユキ 石原 弘行 (午後)	石原弘行 (第1・3・5週午前 第2・4週午後)	石原 弘行 (午後)	禁煙外来 (午後)	
			神経内科	神経筋疾患 めまい・ふるえ・しびれ 認知症など	ヤザワ マサノブ 矢澤 正信 (午後)	矢澤 正信	矢澤 正信		矢澤正信 (午後)
	消化器科	消化器疾患 胃腸・肝臓・胆管・膵臓		ヨシダ トシカズ 吉田 敏一	吉田敏一 (午後)	吉田 敏一		吉田 敏一	
循環器科	冠動脈疾患 心不全・不整脈弁膜疾患・慢性腎不全 など		コマツ オサム 小松 修	小松 修			小松 修 (第1週)		
呼吸器科	呼吸器疾患 肺・胸部・慢性呼吸不全・喘息など		タカノ ルミ 鷹野 留美			鷹野 留美	鷹野留美 (第4週)		
糖尿病 内分泌科	糖尿病・甲状腺疾患・肥満症など		ノウミ ヒデトモ 能見 英智			イマイ タク 今井 拓	オタギリ タカキ 小田切 天輝		
腎臓内科	腎臓疾患		スズキ シンコ (月2～3回) 鈴木進子 (午後)		イチヤマ タカシ 市山 崇史	ハラ ムネチカ 原 宗央			
膠原病内科	膠原病・慢性関節リウマチなど		ヤシロ ヤスアキ 矢代 泰章		矢代 泰章	矢代 泰章		矢代 泰章	
心療科 (予約制)	不安・うつ・不眠など		イワブチ リョウヘイ 岩淵良平 (第2・4週)		アサヌマ ナホコ (午後 麻沼奈穂子 第4週以外)		カラサワ タカユキ 唐澤 崇之		
小児科 0歳～15歳くらいまで ●予防接種 (予約制)	【午後】(予約制) 前日のAMまでにお電話ください		ミノダ マサヒロ 蓼田 正祐			マツダ マサユキ 松田正之 (月1回午後)	蓼田 正祐 (第2午後)		
外科	一般外科	食道・胃・肝臓・胆管・膵臓・大腸などの疾患	ナカムラ ヒロフミ 中村 寛文	中村 寛文	フジイ ヤスオ 藤井 康男	中村 寛文	山梨県立北病院医師		
	肛門科	お尻の痛み・痔・ストーマ (人工肛門)			ハバ ヨシアキ 巾 芳昭			信大附属病院医師 (午前)	
乳腺・甲状腺科		乳腺・甲状腺 乳がん検診後の精密検査など	信大附属病院医師 (第2・4週)	ミムラ ヨシカズ (甲状腺) 三村 芳和 (第1・3週)		オガワ アキオ 小川 明男 (乳腺)			
整形外科	整形一般	手足の外傷・骨折・脱臼・捻挫・ リウマチなど全般 リハビリテーション全般	ヤスダ ガク 安田 岳	安田 岳		安田 岳	安田 岳 (第1・3・5週)	安田 岳 (第1週)	
			イシガキ ヨシマサ 石垣 剛正	石垣 剛正	石垣 剛正	石垣 剛正		石垣 剛正	
			ガマクラ フミノリ 鎌倉 史徳	鎌倉 史徳	鎌倉史徳 (第2～5週)	鎌倉 史徳	鎌倉史徳 (第2・4週)		
			ワタナベ 渡邊 あや ナガイ リョウスケ 永井 亮輔	渡邊 あや 永井 亮輔	渡邊 あや 永井 亮輔 ゴトウ サトシ 後藤 敏 (午後)	永井 亮輔		非常勤 整形外科医師 後藤 敏 (第4週)	
	手の外科	変性疾患、末梢神経障害、関節リウマチに よる上肢の肘から先の疾患 など (予約制)		ナカムラ コウイチ 中村恒一 (第1・3午後)					
	肩関節外来	腕・肩など (予約制)						肩関節外来担当医 (第4週)	
	脊椎外来	脊椎など (予約制)					フタツギ トシマサ 二木俊匡 (第2・4週)		
下肢関節	膝・股関節など (予約制)					サイトウ ナオト 齋藤直人 (午後)			
ペインクリニック	予約制…診療10:00～			テラダ ヨシヒデ 寺田 仁秀					
形成外科		顔面外傷・やけど・切断指再建・ 眼瞼下垂 (まぶたの下がり)・傷あとの治療など	シロタ ヨウイチロウ 城田 陽一郎	城田 陽一郎	城田 陽一郎	城田 陽一郎	城田 陽一郎	城田 陽一郎	
皮膚科 受付10:30終了		皮膚科一般 (アトピー・水虫・あざ・イボ・タコ) など			信大附属病院医師		信大附属病院医師		
泌尿器科		前立腺・腎臓・膀胱疾患、尿路感染症など		コバヤシ フミタケ 小林 史岳	小林 史岳		小林 史岳	小林史岳 (第4週) ハラダ カツヒロ 原田勝弘 (第1週)	
産婦人科 (予約制)		婦人科一般 子宮疾患・更年期障害など ●お産・妊婦検診は、行っておりません。	トダ アヤカ 戸田 文香	タカギ ミドリ 高木 緑	オオノ アキコ 大野 明子		戸田文香又は高木緑	高木 緑 (第1週) トミタ カズヒコ 富田和彦 (第4週)	
眼科	●午前 ●午後 受付13:30～16:00	眼科一般 白内障・黄斑変性症・緑内障 眼鏡・コンタクトレンズ処方など	オガワ ケイコ 小川 恵子	フカザワ アヤコ 深澤 史子	小川 恵子	小川 恵子	小川 恵子	小川 恵子	
			山梨大附属病院医師 サクラダ ヨウイチ 櫻田 庸一 (午後)	山梨大附属病院医師 (午後) ヨモ アユミ 四方 歩 (午後)	山梨大附属病院医師 (午後) 四方 歩 (午後)	四方 歩 山梨大附属病院医師 (午後)			
耳鼻咽喉科		耳鼻科一般 (神経耳下疾患・めまい) など	信大附属病院医師 (受付13:30～16:00)		信大附属病院医師 (受付13:30～16:00)			信大附属病院医師	
放射線科		画像診断 (CT・MRI)・血管造影 (IVR) など	マツタ トモヒト 松下 智人	松下 智人	松下 智人	松下 智人	松下 智人	松下 智人	
歯科口腔外科		歯科口腔診療全般 ●紹介状お持ちの方のみ (予約制)	コヤマ ヨシト 小山 吉人	信大附属病院医師	小山 吉人	小山 吉人	小山 吉人	小山 吉人	

●お支払いは、クレジットカード(VISA・マスター・JCBなど)がご利用いただけます。(月々金…8時30分～17時／第1・4土曜日…8時30分～12時30分)

JA長野厚生連 富士見高原医療福祉センター 富士見高原病院 広瀬 幸雄 院長(代表) 2026年9月～10月号 vol.171 1989年(昭和64年)1月1日創刊 隔月刊行誌 通巻第171号 令和8年(2026)9月1日発行
■EX-11J sounduka@fujimhp.com [発行人:編集人] ■総務部長 高木 宏明 〒399-0214 長野県諏訪郡富士見町落合11-00番地 ■電話 0266-62-3030 FAX 0266-62-5188

[印刷所]エフエ印刷株式会社